

宮崎ロータリークラブ週報



no. 35 | 発行 | 2024年3月26日 | 担当 | 藤枝 浩

■ 前回の例会記録

第3421回 2024年 3月19日(火)

【新会員卓話】

（株）竹中工務店宮崎営業所
所長 藤本 健治 会員
西日本電信電話(株)
宮崎支店長 横奥 宏明 会員

出席状況報告

会員数(名誉会員2名を除く)	104名
例会出席会員数	59名
同上出席率	57.84%

■ 今回の例会予定

第3422回 2024年 3月26日(火)

【ゲスト卓話】

宮崎県ボッチャ協会副会長
柳田 哲志 様
(テレビ宮崎アナウンサー)
「ボッチャ～パラスポーツの持つ力～」

■ 次回の例会予定

第3423回 2024年 4月2日(火)

【「持ち味」を知る・学ぶ委員会】

大園 匡 委員長

* 誕生日祝・結婚記念日祝(親睦委員会)

- 配布物
 - ・週報no 35
- 報告
 - ・東京OB会、例会終了後出発
 - ・3月24日曜午前11より宮崎市郡医師会館にて植樹奉仕事業
- 告知
 - ・宮崎西武グループよりIM参加のお願い
- 池ノ上ガバナーの動き
 - ・クラブラーニングファシリテータ研修セミナー
 - 池ノ上ガバナー、黒木勇人副幹事が随行(塚田エレクト、酒井次年度幹事も出席)
 - ・例会終了後、定例理事会があります

■ ビジター会員



鹿児島サザンウインドRC
中村 聡 地区国際奉仕委員長

■ ガバナー挨拶



国際RC第2730地区
池ノ上 克 ガバナー

■ 委嘱状授与



■ 会長の時間



会長挨拶
岡本 俊則 会長

皆様こんにちは、今日からは、一部マニアの方のご希望ご要望に応じて私のギター人生の話を再開させて頂こうと思います。前回はギターから少し脱線してビール瓶の収集と販売の話で終わりましたが、このビール瓶販売の代金は漏れなくギターの弦を購入する為の資金としていました。喫茶店でみたジョー・パスから気持ちが良いJAZZに傾いていくところからの続きとなります。JAZZに傾いたとは言え自分のバンドでは相変わらずテクニックを磨くための難解な曲の演奏を続けていきました。皆様にはあまりなじみがないと思いますが、渡辺香津美、パットメセニー、マイクスターン、と言ったギタリストの曲に挑戦をしていました。

また、一方ではコンテスト出場のため、ポピュラーソングのバンドにも取り組んでいました、このバンドは見映えの良い女性をボーカルに加えて少しも審査員受けの良い感じでやっていたのですが、実はこちらは自分としてはここにはあまり力が入っていなかった

ですが、出場したコンテストでたまたま賞を取ってしまい、それなりに様々な出演の機会に恵まれた事などから辞めるに辞められず、情性で活動を続けていた様に記憶しています。

本当は少しでも早くジョー・パスのようなジャジーなフレーズを習得して人前で演奏してみたいと思っているのですが、なにせJAZZの理論を全く知らない為に、どうすればあんなメロディーにたどり着くのか「まるで解りません」??これまでやっていた耳でのコピーは全くと言って良いくらい通用しません。何がどうなってる?こうなってる?こんな風に聞こえるのか?全く分からない状態でした。しかし、まずはとにかく理論の習得からと思えば楽器店の書籍コーナーへ通い詰め立ち読みを繰り返しましたが、全然、理解が追いつきません。教則本は極めて高価で買えませんし、今と違い(ユーチューブ等が普及していない為)映像が見れないため、どうやって弾いているのか想像もつきません。理屈と音がまるでかみ合わないのです。結局、中途半端な状態が永く続きます、それでも何とか耳だけを頼りに曲のコピーをしていましたが、全然うまくいきません。

JAZZの和音はテンションコードと言われるものが多く、フォークやロックでよく使われるシンプルで美しい響きのコード和音は殆どなく、コードを基本3音(3, 5, 7度)に簡略化し、そこにテンションと言われる音を加えた和音となります。b5とかり13等の音を加えた音の構成は、これまでの耳慣れた音の響きに加え色々な要素の音が含まれているために複雑な響きとなり、聞き慣れない難しいものに感じてしまいます。こればかりを聴いていると、これまで純粋に耳でコピーをしていたシンプルな和音ですら違う音のように聞こえてきて、疑う様になる時期もありました。

また、技術的にもJAZZならではのテクニックがいくつも存在します。特にクロマチックアプローチという独特な奏法がありますが、これは初音が半音上か下から始まり、次に目的の音を目指してスライドし、音階をキープすると言うものです。実際にやってみるとそんなに難しいものではないのですが、理屈が解らないと何故?このコードでこの音から始まるのか?が理解出来ません、自分が正しい音を出しているのかのように感じてしまいます。しかもこのテクニック、やたら頻りに使われるため音数が多く全体を更に複雑なものにしています。

技術の習得は出来ないのに欲望だけはドンドンと膨らみます。見た目から入るタイプの私としてはJAZZ用のギターが欲しくて欲しくてたまりません、しかし、学生の身の上ではJAZZギターの購入など夢のまた夢!全くの高嶺の花です。一番欲しかったのはイバニーズと言うメーカーのジョージ・ベンソンモデルとギターです。

このギターは日本製なのに世界で一世を風靡したもので今でも名機として高値で流通しています。ビール瓶換算でいくと約60,000本の瓶の回収が必要です。一日10本集めても6,000日、年中無休でも16年以上かかる計算です。とんでもない話です。

実はこのビール瓶の話には他の物語がありまして、母に激怒された翌週の月曜日だったと思いますが、下校後に瓶を酒屋に持ち込む予定にしていた。近所だったので帰りに寄って空のケースと台車を借りてアパートに戻りました。戻ると同時に何か大きな違和感を感じました。見慣れたはずのその風景ですが、何か違う!なんと!!私の愛する水洗いされた瓶たちはすべて無くなっていました。床には並んでいた痕跡のみが残っていました。

朝、家を出るときは朝日を浴び光り輝いていた瓶たちはもう一本もありません。やられた!と思いましたが、不思議とあまり腹は立ちませんでした。悲しさと、情けなさだけが心にしっかりと残り、それ以来私はビール瓶の収集をやめました。

因みに今はちゃんと琥珀色の中身の入っている瓶の収集にはまっています。

そんなこんなで、しばらくは物欲をすて技術の習得とポピュラーソングバンドの活動に集中しました。

今日のお話はこれでおしまい。続きはまた次回、ご静聴有り難うございました。

■ 新会員卓話



新会員卓話
(株)竹中工務店宮崎営業所 所長
藤本 健治 会員

竹中工務店の藤本健治です。どうぞよろしくお願い致します。私は2023年4月の入会となります。時間はかなり空きましたが、新会員卓話の機会をいただきましたので、私の自己紹介に合わせて、都合3回目の宮崎勤務のうち、特に印象深い2回目勤務でした約20年前の弊社元宮崎営業所長の田中宏太さんの部下と一緒に仕事をしたこと(工事を受注したこと)をお話させていただきます。

田中さんは、宮崎ロータリークラブOB 会員にて、本日ご出席の会員の方も面識をお持ちの通り、当時はロータリークラブの特に親睦委員としてとても熱心でしたが、仕事面でも熱心な上司でした。

1. 自己紹介

1967年7月31日生まれの56歳になります。熊本市出身です。最近の趣味は、駅伝テレビ視聴(高校、大学、社会人)と妻との御朱印めぐりです。高校卒業後、熊本への壺溪塾で1年修行して、福岡の西南学院大学に入学しました。大学時代は、体育会合気道部でした。一応黒帯です。アルバイトはいくつかしましたが、中でもホテル日航福岡のベルボーイは印象深かったです。亡くなられた千代の富士が九州場所で黒星を喫した直後にホテルに戻られるエレベーターで一緒しました。とてつもない覇気を感じたことを覚えています。

1991年に竹中工務店に入社しました。弊社では、今でもそうですが入社後1年間は全員入寮します。時代はバブル期、仕事に遊びに全力でした。350人の同期は全国に散らばっていますが、今でも交流があります。1992年に九州支店に配属されてからは、初任地の宮崎を皮切りに主に福岡、長崎、佐賀、宮崎、鹿児島、沖縄といずれも営業部門を担当しました。宮崎の勤務は都合3回目になります。

2. これから本題になります。

本日は、約20年前の弊社元宮崎営業所長の田中宏太さんの部下として一緒に仕事をしたこと(工事を受注したこと)をいくつかダイジェストで紹介させていただきます。

■ 宮崎空港ターミナルビル国際線拡張

設計は、梓設計さんになります。竣工記念にチャーター機1番機で台湾に渡航しました。

■ パークコート老松

設計は、岩切設計さんになります。法人向けの賃貸マンションです。宮崎ロータリークラブ名誉会員で昨年お亡くなりになられた、猪野様ご自宅隣になります。

■ フィオーレ古賀

設計は、前田設計さんになります。JR宮崎駅前のメディカルフィットネス施設です。田中さんは、元々はエンジニア(設備設計者)でしたので、営業所長でありながらも、建物の設備システム変更を提案されました。

■ 明治安田生命宮崎ビル

設計は、弊社になります。山本支社長にも気に入っていただいております。

■ 宮崎観光ホテルたまゆらの湯

設計は、弊社になります。田中さんは、お引渡し前の御湯張り試験は誰よりも率先して



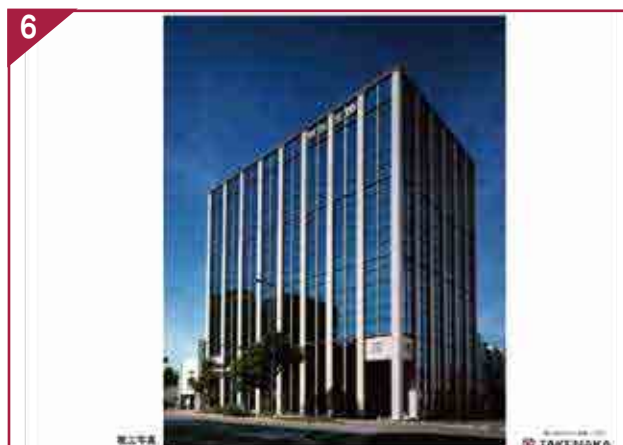
湯船に浸かっておられました。

■宮崎女子高建替え(現宮崎学園中高校校舎)
設計は、宮崎設計さんになります。
今はなき5階建ての円形校舎では、解体前のお別れ会にも参加させていただきました。おばあちゃん、お母さん、娘さん(現役生)と3世代でお越しの方もいらっしゃいました。

■イオンモール宮崎1期(ノースモール)
設計は、弊社になります。
開発工事と建築工事の同時進行でした。
延床面積約100,000㎡を10ヶ月で完成、今ではとても考えられない短工期無災害でお引渡しました。工事の見積書は紙ですがとても一人では手で持てないページ数でしたので、田中さんは、スーツケースを引いて千葉幕張の本社まで持参されました。

■宮崎善仁会病院(初代)
設計は、ワークス設計さんになります。
現イオンモール宮崎の真南側にありました。解体されており現在は2代目です。
残念ながら、2代目は弊社施工ではありません。

■共愛幼稚園園舎
設計は、前田設計さんになります。
木造園舎の建替えです。竣工前の写真ですが、被写体は私の子供たちで共に卒園生です。
以上駆け足になりましたが、田中さんが宮崎で仕事された「航跡」を若干の会社PRも兼ねていくつかご紹介させていただきました。
田中さんお馴染みの語録でもある「宴もたけなこむてん」ですが、以上で私の卓話を終了させていただきます。
ご清聴いただきありがとうございました。 以上



1

新会員卓話

ご清聴いただきありがとうございました

想いをかたちに 未来へつなぐ

2024年3月19日
株式会社竹中工務店
宮崎営業所 藤本

2

【自己紹介】

氏名	藤本 健吾
生年月日	1967年7月31日 (56歳)
出身地	熊本県
家族	妻、長男(愛知県岡崎市)、長女(福岡市在)
経歴	筑波テレビ総局(高校、大学、社人)、妻との出会いめぐり
学歴	熊本県立南陽小学校 卒業 熊本県立南陽中学校 卒業 熊本県立第二高等学校 卒業 志望校: 1号合格 宮崎学院大学経営学専攻科 卒業
職歴	1991年竹中工務店 入社 1992年九州支店 配属 1999年4月~1999年8月 福岡支店小田原支店、東海海上建設株式会社 1993年7月~1994年6月 大阪情報センター 研修生 1994年7月~1997年3月 九州支店総務課、福岡・佐賀地区作業所 1998年4月~2005年2月 高崎営業所(7年在籍) 田中富実所長 2005年4月~2023年2月 九州支店営業課、長崎営業所、 沖縄営業所、佐賀・大分水戸営業所、 鹿児島営業所 2023年3月 宮崎営業所 正員 現在に至る。



■ 新会員卓話

新会員卓話

西日本電信電話(株) 宮崎支店長

横奥 宏明 会員

みなさん、こんにちは。西日本電信電話株式会社(NTT西日本)の横奥です。宮崎ロータリークラブには昨年9月に入会させて頂き、本日遅ればせながら新会員卓話のお時間を頂戴しました。あらためまして、どうぞよろしくお願い致します。

はじめに、自己紹介させて頂きます。名前は横奥宏明、年齢は今年48歳の年男です。この「横奥」という名字はなかなか珍しく、ネットで調べると全国順位54,211位、全国人数およそ30人とのこと。良いことをしても悪いことをしてもすぐに個人が特定されますので折り目正しく生活していきたいと思えます。家族は素敵な妻と愛らしい小3の息子が一人、現在大阪で暮らしています。趣味は音楽で、若い頃は少しだけギターをかじっていました。その他習い事にもチャレンジしているところです。会社はNTT西日本で、職業分類は電気通信です。本日はこれら「家族」「趣味・習い事」と職業分類でもある「電気通信」についてお話しさせて頂ければと思います。

まず家族について。こちらは家族が宮崎に来た時に飯肥で撮影したものです。ご覧いただけます通り素敵な妻、愛らしい息子です。

次に趣味についてです。音楽はジャンル問わず色々聞きますが、高校生の頃にハマったのがブルースです。「ブルース」と聞くと、多くの方はこちらをイメージされるかと思えます。青江三奈の伊勢佐木町ブルース。ですが、私がハマったのはこちらの方。発音としては「ブルーズ」が正確です。起源は19世紀後半のアメリカ南部、アフリカ系アメリカ人の間から生まれたと言われてます。彼らは綿花畑での重労働を強いられており、そこでの悲しみや憂鬱、日常の出来事や恋の喜びなど様々な感情が歌われています。演奏スタイルはアコギ弾き語りから、エレキ、バンド形態などに発展、のちにジャズやロックに繋がるルーツとも言われています。

続いて習い事について。単身赴任を機に何か新しいことを、と思い昨年10月から茶道を習うことにしました。が、時間が合わず4~5回程度しか通えず。もう少し時間が合うものはないかと探すと書道・ペン字の教室があり、4月から通う予定です。字が汚くコンプレックスを抱えていたので、なんとか克服できればと思います。

次に業務経歴と、職業分類でもある電気通信についてもご紹介できればと思います。入社したのは1999年で、入社後様々な職種・地域を転々としてきました。新入社員時代は鳥取、その後東京で研究開発、大阪でシステムエンジニア、営業、人事。結婚したのはこの頃です。今度は沖縄に転勤して通信設備の工事などを担当。息子が誕生したのはこの頃です。その後大阪、東京、また大阪、そして昨年宮崎に着任した次第です。なお、これまで生まれ故郷広島での勤



務は一度もなく、おそらく私の日頃の行いに問題があったのではな
いかと想像しています。

さて、私の事よりも電気通信の歴史についてお話した方がみな
さまに実りがあるのではないかと思います。人と人が離れた場所で
コミュニケーションをとる方法は、人類の歴史を遡ると太鼓のリズム
や強さなど「音」で伝える方法や、煙で合図を送る「狼煙」などが出
発点になります。この狼煙、日本でも明治の初めまで使われていた
そうです。その後、約3,300年前に文字が中国で発明され、書いて
届ける、という方法が生まれました。時は流れて1832年(天保3年)
モールス電信の発明、これが電気通信のはじまりです。日本に伝
わったのは黒船来航、ペリー提督と言われています。その後、黒電
話、ポケベル、携帯電話サービスが登場。初代の携帯電話機はこ
ちらのショルダーホンで重量3キロもあったそうです。iモードでは携
帯電話でのメールや着メロなどが流行しました。一般家庭への光フ
ァイバーも提供開始。当初の通信速度は100メガで今では10ギガ、
100倍の速さです。

これら電気通信の歴史に触れられる施設「門司電気通信レトロ館」が北九州の門司にあります。東京武道館や京都タワーを建築し
た山田守氏による設計、歴史と重厚感を感じる素敵な建物です。
歴史的な通信機械なども色々展示されていて、入館も無料ですの
で、機会がございましたらぜひお立ち寄りください。

これら日々の職場奉仕を通して、地域のみなさん、日本のみなさん、
世界のみなさんのお役に立つことができれば、と思います。引き
続きどうぞよろしくお願い致します。

1

<新会員卓話>
西日本電信電話株式会社
宮崎支店 横奥 宏明

2

自己紹介

名前 横奥 宏明 (よこおくひろあき)
年齢 47歳
出身地 広島県安芸郡
家族 素直な妻、愛らしい息子(小3) @大阪
趣味 音楽(ギター)、映画、お笑い、習い事
会社 西日本電信電話株式会社 (NTT西日本)
<職掌分類 電気通信>

3

家族

素直な妻
愛らしい息子(小3)



4

趣味

× ブルース ○ ブルース



5

趣味

昨年 茶道 今年 書道



6

業務経歴

1999年(平成11年) 入社(25年目)

新入社員研修	(鳥取)
研究開発	(東京)
システムエンジニア	(大阪)・・・素直な妻と結婚
営業	=
人事	=
通信設備	(沖縄)・・・愛らしい息子誕生
NTT訪問課	(大阪)
人材育成	(東京)
規程	(宮崎)

7

電気通信の歩み

1832年(天保3年) モールス電信の発明
1953年(昭和28年) 自動式並行電話機の発明



8

電気通信の歩み

1968年(昭和43年) ショルダーホンサービス開始
1987年(昭和62年) 携帯電話サービス開始



9

電気通信の歩み

1999年(平成11年) モーゼル・ビスケット
2001年(平成13年) 一般家庭への光ファイバー提供開始



10

門司電気通信レトロ館

1924年(大正13年) 門司市門司駅前通商学校として設置
(東京建設院の指導で設計・監理した山田守氏が設計)



11

以下、時間があれば紹介

12

令和6年能登半島地震への対応

被災された方々への支援、避難所の臨時通信の確保
(災害用伝言サービス(171・web171)) (171) (171) (171)
(ホータブル無線電話) (特設災害用電話)
(被災地域のWi-Fi無線LAN設備) (公衆電話無料化) など



13

令和6年能登半島地震への対応

通信ビルの電力確保
(移動電源車) (移動発電機) (171) (171)



14

令和6年能登半島地震への対応

中継ルートの応急復旧対応
(復旧した中継ルートのケーブル敷設)
(復旧した中継ルートのケーブル敷設による通信ルートの確保)



15

令和6年能登半島地震への対応

全国各地からの広域支援
宮崎から支援物資を派遣



16

宮崎での取り組み

「森林・林業DX」



17

宮崎での取り組み

「完全閉鎖環境型陸上基地」



18

宮崎での取り組み

「宮崎市広島一丁目プロジェクト」

今年秋 広島通り創
来年春 高千穂通り創



Rotary
第2730地区
宮崎ロータリークラブ



- 本年度(2023~2024)宮崎ロータリークラブの目標**
- ①国際ロータリー第2730地区 地区大会をホストクラブとして開催
 - ②池ノ上克ガバナーの活動支援
 - ③青島太平洋マラソン3キロの部 復活開催
 - ④会員数100名以上の堅持と女性会員の増強
 - ⑤例会出席率90%以上の確保
 - ⑥ロータリー財団寄付一人あたり100ドル以上
 - ⑦米山奨学会寄付一人あたり10,000円以上

- <会 長> 岡本 俊則
<副 会 長> 藺田 潤子
<幹 事> 藺田 有美
<会報委員会> 福松 修一郎
- 例会日/毎週火曜日(12:30~13:30)
■例会場/宮崎観光ホテル(☎27-1212)



日本の
ひなた
宮崎県